



responsible  
investor

# RI Japan 2022

24 - 25 May

## RI Japan 2022

世界で急速に進化するサステナブルファイナンスと日本の今

5月24日～25日

### 第1日目:5月24日

08:00

開場

08:30

Responsible Investor およびリードスポンサー挨拶

08:45

プレナリー1:サステナブルファイナンスの国際標準化:背景、期待と日本の投資家への影響

- 国際サステナビリティ基準審議会 (ISSB) は、何をもって ESG とするかという問いに、ついに決着をつけるのか？
- 新基準はシングル、ダブル、ダイナミックマテリアリティをめぐる議論をどう組み入れていくのか？実世界へのインパクトについてはどうか？
- 開示基準が厳格になることで、実際どう資本がサステナブルアセットに流れていくのか？

登壇者:

- 森洋一、公認会計士

09:35

インタビュー:2022 下半期で注目すべき主要な政策

10:05

基調講演:中井徳太郎、環境省 環境事務次官

10:20

ネットワーキングブレイク

最新の更新については、議事録ページにアクセスしてください。

プログラム情報については、[今村冨sae@responsible-investor.com](mailto:imamura.sae@responsible-investor.com) までお問い合わせください。



responsible  
investor

# RI Japan 2022

24 - 25 May

11:00

**プレナリー2: 日本の投資家や金融インフラはサステナビリティ志向の「新しい資本主義」に対応する準備があるか?**

- 持続可能な経済のビジョンを政策、規制、ビジネス手法と結び付ける、主要なプレイヤーやイニシアティブ
- 東京証券取引所の市場編成は企業や投資家の行動をどう方向づけていくのか?
- 日本の責任投資のレベル上げ

登壇者:

- 森澤充世、PRI ジャパンヘッド
- 水口剛、高崎経済大学 学長

11:50

**プレナリー3: サステナブルファイナンス業界の信頼と信用性を築く: 投資家、金融機関、サービスプロバイダーは、サステナビリティの主張にいかん忠実であるか?**

- ヨーロッパや世界の投資家はどう SFDR に取り組んでいるのか? 類似の規制が出てくる見通しは?
- グリーン、サステナビリティウォッシュを避けるには?
- エンゲージメントと ESG 評価手法との透明性の向上

登壇者:

- 木村武、日本生命保険相互会社 審議役(総合企画部、財務企画部、海外事業企画部)
- 高田英樹、金融庁 総合政策局総合政策課長

12:40

昼食

<p><b>13:30</b> ストリーム A-1: ネットゼロに向けた技術イノベーションの投資可能性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 誰が初動の投資コストを担うのか? 今後の見通しは?</li> <li>- 水素、CCS 技術、アンモニア: 有効性と投資価値の評価</li> </ul>	<p><b>13:30</b> ストリーム B-1: 年金基金マネジメントと ESG</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 英国・オーストラリアで発展する年金基金向け ESG 関連規制</li> <li>- ESG や責任投資は年金基金そのものの持続可能性の助けとなるか?</li> </ul> <p>登壇者:</p>	<p><b>13:30</b> ストリーム C-1: ポジティブインパクトの創出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- “ポジティブ・インパクト投資”のパフォーマンスとは?</li> <li>- インパクトデータの追跡とマネジメント</li> <li>- 発展途上国へのインパクト投資を可能にする譲許的資金</li> </ul>
---	---	--

最新の更新については、議事録ページにアクセスしてください。

プログラム情報については、今村 [sae@responsible-investor.com](mailto:sae@responsible-investor.com) までお問い合わせください。



responsible  
investor

# RI Japan 2022

24 - 25 May

	- David Fairs, Executive Director, Regulatory Policy, Analysis and Advice, The Pensions Regulator	
14:15 5分休憩	14:15 5分休憩	14:15 5分休憩
14:20 ストリーム A-2: エネルギーセクター: トランジションのすがた - エネルギーセクターとの協調的エンゲージメントの進展と展望 - 投資家はトランジションプランの信頼性をどう評価するか?	14:20 ストリーム B-2: 現実的な ESG 関連訴訟リスク - 年金基金に対する気候関連訴訟から学ぶこと - サプライチェーン上の不適切行為について、親会社や投資家はどこまで説明責任をもちうるか?	14:20 ストリーム C-2: 債券戦略におけるサステナビリティ - 既存債券と比較したグリーン、ソーシャル、サステナビリティボンドのパフォーマンス - ソヴリン債投資で考慮すべき ESG 要因
15:05 ネットワーキングブレイク	15:05 ネットワーキングブレイク	15:05 ネットワーキングブレイク
15:40 ステップ・バイ・ステップ: 投資家ネットゼロガイド パート 1 主要ネットゼロアセットオーナーが自らの経験を段階的に紹介: - 社内のネットゼロへの賛同を確保する - ポートフォリオ上のカーボンフットプリント分析  登壇者: - 第一生命	15:40 円卓会談: 日本のサステナブルファイナンス有識者 - 省庁主催有識者会議や検討会での主要トピックと振り返り - 次の議題にあがるのは?  登壇者: - 林礼子、BofA 証券 副社長、ICMA 理事 - 水口剛、高崎経済大学 学長 - 岸上有沙、EnCycleS 独立コンサルタント	15:40 ケーススタディ: 気候ポートフォリオ分析 主要アセットオーナーによるポートフォリオ分析手法や TCFD レポート作成の詳細プレゼンテーション
16:30 5分休憩	16:30 5分休憩	16:30 5分休憩
16:35 ステップ・バイ・ステップ: 投資家ネットゼロガイド パート 2 主要ネットゼロアセットオーナーが自らの経験を段階的に紹介: - 脱炭素戦略を策定する	16:35 円卓会談: 市場プラクティショナーの視点 - サステナブルファイナンスの投資チェーンはどう機能すべきか?	16:35 ショーケース: サステナビリティ志向の新リーダー 学生、U30 市場参加者によるリサーチプレゼンテーション

最新の更新については、議事録ページにアクセスしてください。

プログラム情報については、今村 冨sae@responsible-investor.com までお問い合わせください。



responsible  
investor

# RI Japan 2022

24 - 25 May

<ul style="list-style-type: none"> <li>- キープレイヤーとのエンゲージメント</li> </ul> <p>登壇者:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 第一生命</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 規制当局やアセットオーナーに期待すること</li> </ul>	
--	--	--

17:30  
レセプション

## 第2日目:5月25日

09:30  
開場

<p>09:45 ストリーム A-3:日本の地方経済のサステナビリティ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- サステナブルファイナンスの議論の中で、地方経済はどう扱われてきたか?</li> <li>- 地方に公正なネットゼロへの移行のありかた</li> <li>- 地方金融機関のビジョン</li> </ul>	<p>09:45 ストリーム B-3 :“S”のデータ課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 従業員の健康、安全、ウェルビーイングを測るデータは存在するのか?パンデミックを契機とした変化とは?</li> <li>- 日本企業の文脈におけるダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン</li> </ul> <p>登壇者:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 荒井勝、日本サステナブル投資フォーラム 会長</li> </ul>	<p>09:45 円卓会談:チーフ・ファイナンシャルオフィサー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- ESG は財務マターであるという呼び声に、企業の CFO はどう応えているのか?その戦略は?</li> <li>- 財務運営に ESG の思考を取り入れることの重大性</li> </ul>
<p>10:30 15分休憩</p>	<p>10:30 15分休憩</p>	<p>10:30 15分休憩</p>
<p>10:45 ストリーム A-4:持続可能な食のシステム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 気候変動、栄養、抗生剤...食品産業におけるサステナビリティ課題とは?</li> </ul>	<p>10:45 ストリーム B-4:サステナビリティ情報の開示</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 日本国内のガイドラインはISSBのプロトタイプにどう整合していくのか?</li> </ul>	<p>10:45 円卓会談:会計士と監査人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- ESG を会計実務に組み込む方法</li> <li>- ESG 項目に関わる検証手続きには確立したものがあるのか?</li> </ul>

最新の更新については、議事録ページにアクセスしてください。

プログラム情報については、今村 [sae@responsible-investor.com](mailto:sae@responsible-investor.com) までお問い合わせください。



responsible  
investor

# RI Japan 2022

24 - 25 May

<ul style="list-style-type: none"> <li>- 投資家は資本とエンゲージメント努力をどこに割り振れば、リスク回避をしつつ、健全な地域とグローバルの食のシステム構築に貢献できるのか？</li> </ul> <p>登壇者:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 岸上有沙、EnCycleS 独立コンサルタント</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 人材資源や無形資産に関する開示で注意すべきことは？</li> </ul> <p>登壇者:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 大堀龍介、機関投資家協働対話フォーラム 理事</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- インパクトの要素はどのように会計に組み込まれていくのか？</li> </ul>
<p>11:30 15分休憩</p>	<p>11:30 15分休憩</p>	<p>11:30 15分休憩</p>
<p>11:45 ストリーム A-5: 生物多様性と自然資源を資本とする産業のゆくえ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- COP15 の主要成果と企業や投資家への含意</li> <li>- 先進市場参加者はターゲット分野や指標をどう定めているのか？</li> <li>- 生物多様性の損失に対応することで生まれるオポチュニティ</li> </ul>	<p>11:45 ストリーム B-5: アクティブオーナーと取締役員の建設的かつ持続可能な関係構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 取締役会の構成と透明性の課題にはっきりした解決法が存在するのか？</li> <li>- 日本におけるアクティブオーナーシップの発展</li> <li>- 投資家は果たしてガバナンスのスキャンダルを予見することができるようになるのか？</li> <li>- 役員報酬と ESG パフォーマンス</li> </ul>	<p>11:45 ショーケース: ESG アナリストの視点</p> <p>アナリストによる ESG テーマ別分析、または ESG 観点からのセクター分析プレゼンテーション</p>

12:30

昼食

13:30

基調講演: 天谷知子、金融庁 金融国際審議官

13:45

インタビュー: タクソミー議論に決着はついたのか？

14:15

プレナリー4: トランジションファイナンスを強化する

最新の更新については、議事録ページにアクセスしてください。

プログラム情報については、今村冨sae@responsible-investor.com までお問い合わせください。



responsible  
investor

# RI Japan 2022

24 - 25 May

- 日本政府のロードマップに基づくアプローチはどうか展開されているのか？
- 日本のトランジションロードマップと、グローバルで展開するセクター別パスウェイとの互換性
- トランジションプランの信頼性とトランジションファンドへの資産配分の決め手

15:05

ネットワーキングブレイク

15:30

インタビュー: パンデミックによって様変わりした経済環境で、SDGs は未だ達成可能か？

16:00

基調講演: 清水季子、日本銀行 理事

16:15

プレナリー5: ネットゼロ時代に変わりゆくサステナブルファイナンスの地平

- 脱炭素化の進行により、ベンチマーク設定やパッシブ投資はどうか変わっていくのか？
- 気候変動への危機感が募るにつれ、さらに多くのダイベストメントが行われるようになるのか？
- 世界は欧州をサステナブルファイナンスのリーダーと冠し続けるのだろうか？

登壇者:

- 河口真理子、立教大学特任教授、不二製油グループ本社 CEO 補佐
- Bruno Roche, Founder and Executive Director, Economics of Mutuality

17:05

閉会

最新の更新については、議事録ページにアクセスしてください。

プログラム情報については、今村 [sae@responsible-investor.com](mailto:sae@responsible-investor.com) までお問い合わせください。